

～なるほど！知って得する鶴見川流域学習会 第1回～
 総合治水対策から水マスタープランへ
どうする？温暖化豪雨時代に備えるために



昨年10月、鶴見川流域を襲った狩野川台風に続く規模の台風18号。鶴見川多目的遊水地が一時水を溜め、下流を水害からまもった。

2015年5月16日(土) 13:30～16:00(開場13:00)

5月15日は、鶴見川流域で大きな役割を果たしてきた「総合治水」の日。

ふだん穏やかな顔をもつ鶴見川は、かつて、たびたび大水害を起こす「あばれ川」でしたが、市民・企業・行政が手をとりあい、生きものが多様にくらす、安全で住みやすい流域へと変貌しました。1980年以來の「総合治水対策」から、「鶴見川流域水マスタープラン」への取り組みの成果です。しかし近年、温暖化の影響と考えられる豪雨の到来で、改めて大水害も心配されるようになり、これまで経験しなかった局所豪雨による土砂災害に対して、流域の対策はなお万全とはいえません。新しい危機にどう対応していけば良いか、流域のみんなで、考えていきましょう。

<場 所> 地域防災施設鶴見川流域センター・1階コミュニティールーム

<内 容>

- 鶴見川流域水マスタープラン紹介・新DVDお披露目上映
- 総合治水対策・鶴見川流域水マスタープランの概要説明
- 記念講話「温暖化豪雨時代に備えるために」(仮題)
 慶応義塾大学名誉教授 岸 由二氏
- 流域市民による総合治水・水マス貢献活動事例紹介
- 話合ってみよう！みんなでできること

<定 員> 30名 <参加費> 無料 <対 象> 中学生～成人

<運営体制> 主催：地域防災施設鶴見川流域センター 共催：連携鶴見川流域ネットワーク

<申し込み> 地域防災施設鶴見川流域センター TEL (045-475-1998) か FAX (045-546-1999) で

地域防災施設
鶴見川流域センター

鶴見川流域センター イベント 検索

TEL: 045-475-1998 FAX: 045-475-1999

開館: 10:00～17:00 休館: 毎週火曜日

<http://www.keihin.ktr.mlit.go.jp/tsurumi/>

waku2tsurumi@ktr.mlit.go.jp

〒222-0036 横浜市港北区小机町2081



鶴見川の流域はバクの形

